

CaterpillarはCAT® D8 XEを導入し、次世代ドーザの電気駆動製品のラインナップを拡大しました

CAT D8®サイズのドーザのすべてのパワーに、電気駆動の利点が加わりました — 燃費の向上、メンテナンスコストの低減、生産性の向上を実現します。

- 電気駆動パワートレインは標準のD8と比較して燃料節約効果が高くなっています
- D8 XEは標準のD8モデル¹よりも高い生産性を発揮します
- 標準のD8モデルと比較してさらにメンテナンスや再生のコストが低く抑えられます

ラスベガス、2026年3月1日 – Caterpillarは、電気駆動パワートレイン技術による燃料節約とメンテナンスの軽減への取り組みを強化した次世代ドーザ製品の最新モデルであるCAT® D8 XEを発表しました。

“電気駆動機能の提供によって、効率性、生産性、サービス性への注力がまさに実現しています。”

Sam Meeker

マーケットプロフェッショナル

Caterpillar

電気駆動の利点

従来のトルクコンバータに代わって、D8 XEのCAT C15エンジンが発電機を駆動し、それがファイナルドライブに接続された電動モータを駆動します。



TRADE PRESS RELEASE

New Product Introduction

「その最大の魅力は燃料の節約にあります」と彼は続けます。「複合サイクルでの内部の直接比較試験では、D8 XEは標準のD8.2と比較して燃料消費を最大10%低減しながら、最大6%多くのマテリアルを移動しました。²

“しかし、電気駆動は単なる日常の燃料費節約以上のものを実現します。従来のトランスミッションよりも可動部品が少なく、メンテナンスや再生のコスト節約が期待できます。電気駆動はトルク中断を排除し、全体的により多くのトルクを提供することで、地面に一定の動力を伝え、より速く効率的なマテリアルの移動を可能にします”

Sam Meeker

マーケットプロフェッショナル

Caterpillar

「さらに、オペレータには操作しやすいD6 XEは好評です。これは世界初の高駆動電気ドーザです。D8 XEは、2019年の発売以来のD6 XEの成功をさらに進展させるものです。長年の開発を経て、オーナーオペレータから高く評価されていた電気駆動のパワーと効率の組み合わせは、D8サイズのクラスでも継続されます。」

キャブの更新

D8 XEのもう1つの際立った特徴は、CAT D5-D8モデルに共通するキャブデザインを採用していることです。快適さと視認性が機械の本来のパワーや性能と同程度にオペレータの生産性にとって重要であることを念頭に、D8 XEのキャブは同じ次世代設計が採用され、異なるサイズの機械間でも運転の切り替えが容易になっています。

この次世代ドーザキャブは前モデルよりも広いスペースを確保し、全方位に視界を向上させています。また、調整可能なエアサスペンションシートと、10インチ（254 mm）のタッチスクリーンディスプレイを備え、機械の概要、技術的アクセス、状況に応じたオペレータへのヒントをすべて、直感的に利用できます。

タッチスクリーンで制御される技術には、オペレータの入力を最小限に抑えるための複数の機能が組み込まれており、経験の浅いオペレータでも生産性を維持しながら、労力や疲労を軽減できます。

テクノロジーおよびアシスト機能



TRADE PRESS RELEASE

New Product Introduction

アタッチメント対応オプション（ARO）付きCATアシストの機能群に含まれる技術には、手動操作で滑らかな表面を作るためのステーブルブレード、GPSを使用してブレードおよび機械の負荷、地面の状況、トラックスリップのリアルタイムのフィードバックを提供するブレード負荷モニター、ステアアシスト、トラクションコントロール、そして勾配を最適化するためにオペレータに上り坂/下り坂の勾配を通知するスロープ表示機能などがあります。さらに、機械全体の周辺をより良く視認できる360 Visionスクリーンもオプションで選択できます。

接続性とリモートのサポート

“期待されているように、D8 XEは機械の接続性も強化され、生産性と効率性をさらに向上させています。”

Sam Meeker

マーケットプロフェッショナル

Caterpillar

「リモートトラブルシュートにより、CATディーラーは訪問しなくても問題を診断でき、またリモートフラッシュによりソフトウェアエンジニアが不在でも最も便宜のよいときに無線（OTA）更新を行うことができます。」

Meekerは、電気駆動が熱狂的な評価を受けている理由をこうした機能がさらに高めていると述べています。

“より多くのオーナーやオペレータがこうした機能を体験し、ドーザの運用面およびメンテナンス面で多くの課題に電気駆動がどのように対応するかについて理解が進むことで、私たちは土木機械における電気駆動システムの採用が今後も増加し続けると考えています。”

Sam Meeker

マーケットプロフェッショナル

Caterpillar

D8 XEは、2026年後半に北米、ヨーロッパ、日本、オーストラリア、ニュージーランドで最初に発売される予定です。

CAT D8 XEの詳細については、Catディーラーにお問い合わせいただくか、cat.comにてご確認ください。



TRADE PRESS RELEASE

New Product Introduction

¹ 免責事項: 複合サイクルでのD8 XE (22A) とD8 (22A) の製品試験に基づく燃料消費の改善。生産性は、時間単位当たりの資材運搬料として測定され、時間管理および調査ドローンによって検証されます。2025年10月にイリノイ州ワシントンでCaterpillarが実施したマテリアル移動試験。

² 複合サイクルでのD8 XE (22A) とD8 (22A) の製品試験に基づく燃料消費の改善。燃料消費は燃料燃焼メータで測定されました。この試験は、2025年10月にワシントンでCaterpillarによって実施されました。

³ 推奨メンテナンス間隔スケジュールおよび推奨コンポーネント再生スケジュールにおけるD8 (21B) とD8 XE (22A) の比較に基づくメンテナンスコスト。

⁴ 再生コストは、D8T/D8 (21B) とD8 XE (22A) の比較に基づいています。認定パワートレーンと油圧システムの推奨再生。

エンジン	CAT C15
パワートレーン	電気駆動パワートレーン
排出ガス	米国EPA Tier 4 Final/EU Stage V/韓国Stage V/日本オフロード法2014年基準に適合
定格出力（ネット）（ISO9249）、kW (hp)	259 (348)
運転質量	
標準コンフィギュレーション、kg (lb)	40,100 (88,405)
LGP標準コンフィギュレーション、kg (lb)	38,685 (85,286)

TRADE PRESS RELEASE

New Product Introduction

廃棄物処理機コンフィギュレーション、kg (lb)	40,500 (89,287)
LGP廃棄物処理機コンフィギュレーション、kg (lb)	42,145 (92,914)
ブレード容量	
セミニバーサル (SU) ブレード – m ³ (yd ³)	10.3 (13.47)
LGPセミニバーサル (SU) ブレード、m ³ (yd ³)	9.9 (12.95)
セミニバーサル (SU) 埋立てブレード – m ³ (yd ³)	21.2 (27.73)
LGPセミニバーサル (SU) 埋立てブレード – m ³ (yd ³)	22.2 (29.04)

###



TRADE PRESS RELEASE

New Product Introduction

Caterpillarについて:

Caterpillarは100年以上にわたり、より良く持続可能な世界の構築に貢献してきました。2025年の売上高が676億ドルとなったCaterpillar Inc.は、建設機械、鉱山用機械、ダンプ用ディーゼルエンジンおよび天然ガスエンジン、産業用ガスタービン、ディーゼル電気機関車などの製造における世界のリーディング企業として、未来を構築しています。世界最大規模の独立ディーラーネットワークとCAT Financialによるファイナンスサービスに支えられたCaterpillarは、電力・エネルギー、建設産業、資源産業を主要な事業セグメントとして、高度なスキルと献身的なグローバルチームにより、商業的卓越性と先進技術を通じてお客様の最も困難な課題を解決しています。詳細については、www.caterpillar.comを参照してください。

Caterpillar製品およびサービスのリリースは、地域によってその間隔が異なります。製品情報として、関連する地域で製品やサービスが入手可能であることは、その地域独自のディーラーネットワーク、工場、マーケティング子会社からの確認が取れた後にのみ公開するよう万全を期しております。ただし、編集者の方には、製品の在庫や仕様についてCatディーラーにお問い合わせいただきますようお願いいたします。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはCaterpillar社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

リリース: 北米、ヨーロッパ、日本、オーストラリア、ニュージーランド
リリース番号: 22PR26 — March 2026

